

| 項目番号 | 項目名 | 項目内容等 |
|------|----------------------------|--|
| 1 | Faculty, Etc. | General Education |
| 2 | Department, Course, Etc. | General Education |
| 3 | Class Number | 664,665,666 |
| 4 | Type of Class | |
| 5 | Student Affiliation, Year | 再履修用 |
| 6 | Semester | 前学期 |
| 7 | Number of Credits | |
| 8 | Name of Subject | コミュニケーション英語B |
| 9 | Name of Class | |
| 10 | Name of Instructor | Neil Heffernan (664), Piotr Rosne (665), Soren Kerr (666) |
| 11 | Key Words | コミュニケーション(communication), リスニング(Listening), スキル(skill), 知識(knowledge) |
| 12 | Class Aims and Goals | <p>英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。特にコミュニケーション英語Bでは、英語の音声上の特徴を理解し、特定の目的に応じた聞き取りができるようになることを目的とする。したがって、リスニング力の育成に焦点を当てるが、4技能を有機的に結びつけ、それらを総合的に向上させる授業を行う。</p> <p>受講者は授業を通じて、以下の事柄ができるようになることが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英語と日本語の発音、イントネーション、リズムの違いを理解することができる。 2. 英語による指示や会話、ナレーションなどを聞き取り、理解することができる。 3. ボトムアップ的な聞き取りだけでなく、スキーマ(事前知識)を活性化させたトップダウン的な聞き取りができる。 4. リスニング力の向上に必要な語彙力を伸ばすことができる。 |
| 13 | Class Content and Schedule | <p>1回目 ガイダンス(授業の目標や進め方、予習復習の重要性などの説明)</p> <p>2回目～14回目 (学習者の理解度にあわせて進度を決める。原則として、Unit 10までは終了する予定)</p> <p>Unit 1 Universal Language Unit 2 How Students Eat Unit 3 Doctors and Patients Unit 4 Are you Suffering from Stress? Unit 5 Why Do People Travel? Unit 6 A Precious Resource Unit 7 Toward a Barrier – Free Society Unit 8 Cultural Imports Unit 9 Volunteerism and Foreign Aid Unit 10 Technology and Automation Unit 11 Medical Miracles Unit 12 What' ll You Do with Your Life? Unit 13 Who Pays the Tuition? Unit 14 Who Will Win the Nobel Prize?</p> <p>15回目 期末テスト</p> <p>注1) 学期期間中(現時点では、6月5日を予定)に、英語統一試験としてGTEC(Global Test of English Communication) for Studentsを実施します。この試験は、成績評価の30%を占めるだけでなく、後期の授業(総合英語A, B)で習熟度別クラス編成を行う上での重要な資料になります。必ず、受験するようにしてください。</p> <p>注2) 学期期間中に、適宜、小テスト(課題を含む)を行います。そこでの理解度に応じて、進度、および、扱うテーマを変更する場合があります。なお、毎回の授業で、次に何を行うかを指示します。</p> |
| 14 | Information for Students | 平成19年度入学生対象(再履修用) |
| 15 | Class Rules | <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。 |
| 16 | Textbook Information | Global Ways: Building Better Communication Skills – Introductory(桐原書店)を使用します。初回の授業までに必ず、購入しておいてください。 |
| 17 | Assessment | 授業中の活動評価－20% 小テスト(課題を含む)－20% 期末テスト－30% GTEC－30% |
| 18 | Office Hours, Etc. | |